

中国語検定

日本語版ガイド発行

セリヤング
ビジョン 五輪開幕に合わせ

東京電力の社内ベンチ
ヤアのセリヤングビジョン
(東京都港区、岡部秀也
社長)は7日、中国政府
が企画・実施するビジネ
ス中国語検定試験(BCT
T)の教科書「商務漢語
考試大綱」の日本語版を

翻訳出版すると発表し
た。同書は、中国政府と
北京大学が共同編集して
おり、同社が中国政府と
日本語出版の契約を締結
し、「BCTビジネス中
国検定試験要綱」公式ガ
イドブック」として出
版する。日本でのBCT
試験に向けての世界標準
の対策テキストとなり、
8日の北京五輪開幕に合
わせて発行する。

BCTは中国政府(教
育部・国家漢語国際普及
指導グループ公弁室(国
家漢弁)が実施し、シ
ンガポール、韓国などで
も行われている。日本で
は同社が事務局となって
07年12月に初めて実施し
た。

08年は8月30日と11月
22日に東京、大阪、名古
屋、仙台、福岡で行われ
る予定。BCTは米国英
語検定のTOEICに相
当する試験ともいわれ、
中国でのビジネスの円滑
化などが期待されてい
る。

公式ガイドブックは中
国政府や北京大学関係者
を中心に、数々の議論や

試験実績をもとに作製し
た。ビジネス単語が約2
500語盛り込まれてお
り、BCTの出題形式や
採点基準、標準問題など
を掲載していることに加
え、4枚のCDが付録と
なっている。

同社では、07年9月に
北京事務所を開設するな
ど中国関連の語学・教育
ビジネスに力を入れている。
「今回、北京五輪と
会社設立記念日にあたる
8月8日に出版できるこ
とをうれしく思う。エネ
ルギー、環境の面から見
ても、今後日中の関係は
深まると見ており、BCT
やガイドブックに期待
している」(岡部社長)
としている。